

総合防災訓練を実施しました！ ～大規模災害に備えて～

新庄河川事務所では「防災の日」にあわせ、「総合防災訓練」を実施しています。（今年度は7月豪雨災害対応の為、10月に実施）訓練では過去の経験を踏まえ、災害発生時における被災状況の迅速な情報収集や伝達及び情報共有の訓練を実施し、広域的な災害対応の能力向上を図ることを目的としています。



新庄河川事務所と各出張所をTVモニターでつないでいます。



TV会議を利用した情報共有訓練



鮭川出張所の様子

「防災の日」とは・・・

9月1日は「防災の日」です。この日は、関東大震災が発生した日であり、台風シーズンを迎える時期でもあることから、台風・高潮・津波・地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対する心構えを準備するという意味で「防災の日」が創設されました。

油流出事故にご注意下さい

寒くなると暖房を使う機会が増えるため、タンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川に流れ出す事故が多く発生します。その原因の多くが人的ミスによるものです。事故を起こした場合、油の撤去には費用がかかり、その費用は、事故を起こした原因者が負担することになります。給油中はホームタンクから離れない、ホームタンクや配管の定期点検は怠らないようにしましょう。

流出した油を自分できれいに清掃したつもりでも、雨とともに流れ出たり、地面に染み込んだ油が時間の経過とともに水路に出てくる場合があります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害の拡大に繋がりますので絶対にしないでください。

⚠️ 油の流出事故を起こしてしまったり、流出を発見した場合は・・・

万が一、油の流出事故を起こしてしまった場合や、発見した場合はすぐにお近くの消防署・警察署・市町村役場・県や国土交通省の機関にご連絡してください！

① その場を離れない



ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場をはなれないようにしましょう。

② 配管の場所には目印を



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。万一に備え防油堤を設置しておくで安心です。

③ 落雪には注意して



屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

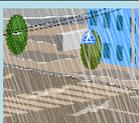
④ 定期点検を怠らない



配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

「1時間に〇〇mm」の雨とは？～雨の強さと降り方～

※気象庁資料より抜粋

予報	1時間の雨量	雨の降り方・様子
やや強い雨	10～20mm 	<ul style="list-style-type: none"> ・ザーザーと降る。 ・地面に水たまりができる。
強い雨	20～30mm 	<ul style="list-style-type: none"> ・傘をさしていてもぬれる。 ・側溝や下水、小さな川があふれる。
激しい雨	30～50mm 	<ul style="list-style-type: none"> ・バケツをひっくり返したように降る。 ・道路が川のようになる。
非常に激しい雨	50～80mm 	<ul style="list-style-type: none"> ・傘は全く役に立たなくなる。 ・車の運転は危険。 ・都市部では地下室や地下街に水が流れ込む場合がある。
猛烈な雨	80mm以上 	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; text-align: center;">大規模災害の発生する恐れが多く、 厳重な警戒が必要</p>

ニュースやラジオで雨量に関して「1時間に〇〇mm」という表現が使われています。それがどのくらいの雨量でどのくらいの強さなのか？想像するには難しいのではないのでしょうか。「1時間に〇〇mm」というのは、降った雨がどこにも流れずにそのまま溜まった場合の水の深さです。例えば、1時間の雨量が50mm＝5cmの高さまで水がたまるということです。50mm以上で「非常に激しい雨」に分類されます。台風や大雨の際は気象情報に注意しましょう。

今月の風景

～ 鮭川出張所管内をめぐる～

時代は大きく変化しても、止まることなく流れ続ける川。その川に沿って街をめぐり、その街の風景などを紹介していきたいと思えます。今月は「鮭川村エコパーク」を紹介します。



2024年10月18日撮影



2024年10月18日撮影

鮭川村エコパークは総面積30ヘクタールの雑木林を生かした自然との共生をテーマにした総合滞在型自然公園です。「新緑の芽吹く音、ギンギンに響くセミの声、カサカサと枯れ葉が触れ合う音、しんと降り続ける雪の音など、四季折々の音を感じながら、いろいろな自然を味わってほしい」との思いが詰まった場所になっています。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
 〒999-5203 山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
 TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>
 広報紙担当: 齋藤・小野
 広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。